

# あいことば

♥ささえあい

かさねあい♥

Vol. III

2020.FEB



## 年頭のご挨拶

Dr topics (消化器内科医長 今中 大)  
新任医師紹介 (吉満Dr)

【健康だより】  
がん検診について考えよう!!

回復期リハビリテーション病棟  
(入院基本料)変更のご案内

部署紹介 (リハビリテーションセンター)

ナーシングホームひだまり

血液浄化センター通信

鹿屋訪問看護ステーション  
サテライト白水

東京湾岸リハ病院視察／参加学会

2月 外来診療表

## 院長所信表明

元号が「平成」から「令和」に変わり、新時代が幕を開けました。新年を迎えた1月7日に、この新時代に当院が目指すべき方向性を池田グループ職員と共有するため、所信を表明致しました。本年は診療報酬改定の年でもあり、来年度以降、当院に限らず病院経営はますます厳しくなることが予想されます。さらに地方では2040年頃までに少子高齢化と人口減少の波が押し寄せ、「地域において本当に必要な病院」が明確になってくることでしょう。このような状況の中でこれから厳しい時代を乗り切るため、当院にとっては本年が経営改革の勝負の年になると感じています。

当院では一昨年より救急医療に注力し、昨年の救急搬送受け入れ件数は1100件を超え、年々増加傾向にあります。また、血液内科をはじめとしたがん医療についても力を注ぎ、治療件数は入院、外来ともに増加してきております。さらに、昨年6月には公益財團法人日本医療機能評価機構による病院機能評価の更新審査を受け、「認定病院」として更新することができました。引き続き各専門診療科による質の高い医療を提供するとともに、地域における役割を担っていきたいと思います。



さて、現在日本では先に述べた人口減少や少子高齢化を踏まえ、「地域医療構想」や「地域包括ケアシステム」という言葉が頻繁に聞かれるようになりました。団塊の世代と呼ばれる人たちが75歳以上の後期高齢者となる2025年には、医療や介護のニーズがよりいっそう増大することが予想されています。この2025年を目途に、それぞれの地域で、地域の実情に合った医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に確保される体制を構築することが「地域包括ケアシステム」と呼ばれるものであり、当院においてもケアサポートセンターを中心に地域の医療機関や事業所と密に連携を図りつつ、スムーズな入退院支援や多職種連携による医療提供体制を強化し、医療を受けられる全ての方々に対して支援を行い、「安心、安全」な医療サービスを提供して参ります。

また、今後は地域医療構想も推進され、2025年に向けた病床の機能分化・連携が進められます。それに伴い、今後ますます医療機関同士のつながり、連携が重要になってきます。医療機関連携を取りながら当院の果たすべき役割と地域の皆様のニーズにしっかりとお応えして参ります。

私たちは「挑戦と成長」を経営理念に掲げ、日々挑戦し、成長し続けます。本年も「笑顔と真心で最良の医療サービスをお届けします」の理念のもと、皆様に安心、安全な医療がお届けできるよう池田グループ一丸となって取り組んで参ります。



池田病院院长  
池田 大輔

## Dr topics

私が消化器内科として当院に赴任し、5年が過ぎました。

赴任当初より、C型肝炎をはじめとした慢性肝炎や肝硬変の患者さんが非常に多く通院されておられました。C型肝炎に関しては、内服のみで非常に高い効果のある薬剤が次々に登場し、多くの患者さんが治癒に至っています。また、B型肝炎に関しても抗ウイルス薬の内服を継続することで肝炎を抑制し、肝硬変への進行を抑えることができるようになっております。



消化器内科医長 今中 大

このように、ウイルス性肝炎のコントロールが可能となったにも関わらず、現在も肝障害を主訴に連日のように患者さんが受診されます。その原因は様々ですが、ここ数年、健康食品やサプリメント類、栄養ドリンクによる薬物性肝障害の患者さんが目立つ印象を受けます。受診した患者さんは、健康食品やサプリメント類は薬じゃないから肝臓に影響があるとは考えていなかったり、健康のために良いと思って摂取されておられることがほとんどです。しかし、病院からの処方薬や市販薬のみではなく、健康食品やサプリメント類も肝臓からすると全て薬物であり、そのほとんどが肝臓で代謝を受けるため、いずれを摂取しても肝障害を引き起こす危険性があります。

病気を繰り返すことから、少しでも元気になってほしいとの思いでご家族が購入された健康食品によって薬物性肝障害を発症し肝不全となってしまった患者さんや、ダイエット目的に内服した市販の漢方薬で重症肝炎を発症した患者さんなど、軽症から重症まで多数の患者さんを目にしてきました。少しでも健康になればとの思いで摂取したものが肝障害を引き起こし、健康を害する結果となってしまっています。

病気治療のための薬剤は内服する必要がありますが、バランスの取れた食事や適度な運動、休養を取ることが出来れば、本来、健康食品やサプリメント類は必要ないものです。

肝臓保護の観点からも、健康食品やサプリメント類に頼らない健康維持を心がけて頂ければと考えております。

### 新任医師のご紹介

【氏名】 吉満 誠 (よしみつ まこと)

【専門】 血液内科

【ひとこと】 松下幼稚園、寿小、寿北小、鹿屋中、鹿屋東中と鹿屋で生まれ育ちました。血液内科診療で鹿屋の皆様にご恩返しができるようにしっかり務めてまいります。



# がん検診について 考えよう！！



2月4日は世界がんデーです。

日本人の2人に1人ががんになると言われています。日本は世界一の長寿国になった結果、「世界一のがん大国」になりました。日本のがん検診の対象となっているのは、胃がん、肺がん、大腸がん、乳がん、子宮頸がんです。国と市町村では、無料や少額の自己負担でがん検診を実施できるように取り組んでいます。

## ◎早期がんのうちに発見できる時間はたった1～2年です。

1つの細胞が1cmのがんになるまで、例えば、乳がんでは15年かかります。しかし、1cmから2cmのがんになるには1年半しかかかりません。1cm以下のがんは検査しても、発見が困難です。早期発見のためにもがん検診を受けましょう。



## ◎早期に見つければがんは完治も見込めます。



がんは不治の病ではありません。がんがまだ1～2cm程度の早期に発見できれば、治癒率はぐんと良くなります。ただ早期のがんでは、症状がないことが多い、早期にがんを発見するには検診が必要になります。

## ◎タバコがなくなれば、男性のがんが3分の1減ります。

がんの最大の原因是タバコです。日本で最も死亡が多いのが肺がんです。タバコの最大の問題は受動喫煙による他人への影響です。受動喫煙により周りの人も発がん性が高くなります。



## ◎がんの治療法は、自分で選ぶ時代です。

がんを告知されたら、まず情報収集を。十分納得した上で治療にのぞみましょう。もし、少しでも疑問に思ったことがあれば主治医に聞くか別の医師からも話を聞く「セカンドオピニオン」も検討をしましょう。がんの完治には、「手術」「放射線治療」「化学療法（抗がん剤）」などをうまく組み合わせることが必要です。

◎がんの30%は生活スタイルを改善すれば予防が可能。

★5つの健康習慣を実践することで、がんになるリスクが低くなります。



### ①禁煙をする

- タバコは吸わない
  - 他人の煙草の煙を避ける
- ★禁煙はひとりでしてつらいものです。  
そんな時は、禁煙外来に相談を。

### ②節酒する

- 適度な飲酒は HDL(善玉)コレステロールを増加させる

※飲み過ぎは中性脂肪を高めると  
いうデメリットもあります。

肥満やメタボリック症候群の原因  
になってしまいます。

病院通院中の場合は飲酒については主治医に確認下さい。



### ③食生活を見直す

- 減塩する
- 野菜と果物をとる
- 熱い飲み物や食べ物は冷ましてから



★胃がん、食道がん、食道炎のリスクが低くなります。

### ④身体を動かす

- 30分以上の運動を週2回
- 今より10分ほど多く歩く

★運動している方は、がんだけでなく、心疾患のリスク  
も低くなります。



### ⑤適正体重を維持する

- 太りすぎ痩せすぎ注意(BMI値 21~25でがんリスクは低くなる)
- ★ $BMI\text{ 値} = (\text{体重 Kg}) / (\text{身長m})^2$

こんにちは、保健師です。

今回のテーマ、がん検診について皆さんは知っていましたか？

“自分の身体は何ともないから大丈夫”ではなく、その大丈夫を確信にかえる  
ためにもがん検診を受けてみてはいかがでしょうか？



ケアサポートセンター：徳田・小牧・瀬戸口

# 回復期リハビリテーション病棟(入院基本料)変更のご案内

令和2年2月1日から2階東病棟（回復期リハビリテーション病棟）は入院基本料3より入院基本料1へと変更となります。

## 【変更点】

### 1. 看護師の人員配置に伴いスタッフの増員

→夜勤の体制が看護師2名となります。増員することによってナースコール対応・状態変化の早期発見・病棟リハビリの補助など以前よりも充実した体制となります。



### 2. 栄養管理計画書の作成

→毎月、回復期病棟入棟患者様に対して、管理栄養士と共に一人一人の患者様の状態に合わせて計画書を作成し、食事内容の検討や体重変化のチェック等を行っていきます。

### 3. 専従・専任リハビリスタッフの充実

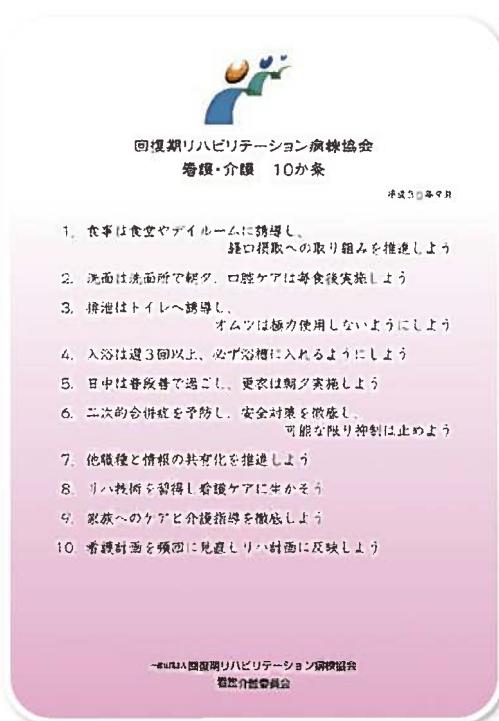
→リハビリスタッフが15名体制から17名体制(理学療法士：9名 作業療法士：7名 言語療法士：1名)と増員します。スタッフ体制が充実したことにより、今まで以上に病棟内でのADL※をサポートしていきます。

※ADLとは食事や排泄、入浴、着替え、移動などの日常的に必要な動作のことです。

「できるADL」から「しているADL」へと日常生活を改善していただくために、多職種で定期的にカンファレンスを行い、情報共有し生活していた場所・地域へとスムーズに退院できるよう支援を行っていきます。

今まで以上に充実した入院生活が送れるようスタッフ一同取り組んでいきます。

回復期リハビリテーション病棟  
看護師長 里きよ子



# 部署紹介

## リハビリテーションセンターのご紹介

リハビリテーションセンターでは脳血管疾患、運動器、呼吸器、心大血管疾患、がん患者と全科から患者様のリハビリテーション（以下、リハビリと略す）依頼を受け、機能回復、社会・家庭復帰を目指しています。

今回、当院では病棟の特性応じて療法士を手厚く配置しています、その病棟ごとのリハビリの取組みについてご紹介します。

一般病棟（1階・2西病棟）では、救急車の増加に伴い整形・脳血管疾患に加えて心疾患、呼吸器、血液疾患と多種多様な病態の患者様にリハビリを提供しています。入院後早期に多職種によるカンファレンスや病気別にカンファレンスを行い、チーム医療で退院支援を行っています。また、2西病棟ではADL維持向上等体制加算を算定、従来の疾患別リハビリと違い、病棟専従療法士2名を配置し予防的に関わるリハビリ業務にも力を入れています。



回復期リハビリ病棟（2東病棟）では専従・専任療法士17名体制で脳卒中や骨折術後の患者様に対して、医師、看護師、ケアワーカー、ソーシャルワーカー、管理栄養士等と共同して機能の回復や日常生活で必要な動作の改善を図り、社会や家庭への復帰を目的とした集中的なリハビリを365日提供しています。



地域包括ケア病棟（3西病棟）では、病棟専従療法士2名体制で、急性期治療を経過し病状が安定した患者様に対し、60日以内での自宅退院に向けた個別リハビリ、集団体操、生活リハビリ、生活環境調整等を行っています。

また、在籍する病棟専従療法士は、通所・訪問リハビリの経験やケアマネージャー資格を有するなど介護分野にも精通しており、退院支援や医療・介護連携に効率的に関わることができるように努めています。



療養病棟（3東病棟）では、医療必要度が高く生活自立度が低い患者様が多く入院されており、そのうち4割は疾患別リハビリ対象外となっており、それらの患者様に対しても専従療法士1名が離床促進や褥瘡発生予防、生活環境調整、カンファレンス、および入退院支援等に病棟スタッフと連携して取り組んでいることが大きな特徴となっています。

以上のように各病棟に療法士を配置していますので、入退院の際 お気軽にご相談ください。

リハビリセンター室長 森田 伸一

# 介護老人保健施設 ナーシングホームひだまり



## ひだまり通所リハビリへようこそ!!



「ひだまり通所リハビリってどんなところ？」

地域住民の方々にひだまり通所の事を知ってもらい、地域との交流を深めるために昨年9月と12月に「通所リハビリ体験会」を行いました。たくさんの方が参加して下さり、マシンを使用したパワーリハビリや自宅で出来るストレッチや運動、リラクゼーションとして様々なマッサージ機器等を体験して頂きました。

### ～体験教室～



リハビリ体操体験

パワーリハビリ体験

自主訓練コーナー・マッサージ機器等の体験

参加者からは「いい体験が出来ました」「家でも体操をやってみます」「どうしたら利用できますか」と、うれしい声が聞かれ、定期的な運動の必要性を感じてもらう事ができました。

住み慣れた家でいつまでも元気に生活できるように、今後も介護予防を広める活動を行ってきたいと思います。令和2年も5月・9月・12月にリハビリ体験会を開催予定です。

皆さんのご参加をお待ちしております。

ひだまり 通所リハビリ介護福祉士 新垣里奈



通所リハビリ直通電話: 0994-41-1725 繁昌・嶋田

### ひだまり通所リハビリ曜日別平均利用人数

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
51名	47名	46名	40名	50名	45名

※どの曜日も受け入れ可能です。新規にご利用を希望される方は下記連絡先まで直接ご連絡いただきますようお願い致します。

※お問い合わせ先 通所リハビリ 繁昌(支援相談員)

●介護老人保健施設とは、介護が必要な方の家庭復帰・在宅支援をめざし、生活サービスを行います。

利用対象者: 介護保険の被保険者が対象となります。要支援1・2／要介護1～5の方(入所サービスは要支援を除きます)。手続き方法は、当施設が担当ケアマネージャーにご連絡ください。見学をご希望の方はいつでも2階の受付またはお電話にてお申し付け下さい。

### ひだまり訪問リハビリ

住み慣れた在宅での生活が安心・安全にその人らしく継続できるように支援して参ります。  
こんなことが楽にできるようになりたい、こんな生活がしたいなどの希望があれば下記連絡先までご連絡ください。  
\*お問い合わせ先 訪問リハビリ 林(作業療法士)



ホームページアドレス★<http://ikeda-hp.com>

★ホームページからのお見舞メールもぜひご利用下さい。

介護老人保健施設  
ナーシングホーム ひだまり  
ショートステイ／通所リハビリ／訪問リハビリ  
代表(0994)41-1200／通所(0994)41-1725

血液浄化センターより、透析治療に関する様々な情報をお届け致します。

## もしもに備える！

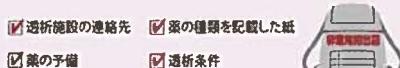
### ～災害対策～



昨年は災害について考えさせられる事が多かったのではないかと思います。明日起こるかもしれない災害に対して普段から対策を心がけていきましょう。

#### ①普段からの備え

- 非常時の持ち出しセットを用意し、わかりやすいところにまとめておきましょう。以下のものを持ち出しセットに入れておくと安心です。



情報は常に最新のものにし、薬は定期的に新しいものに入れ替えましょう。

- 避難場所と移動方法、透析時・非透析時に災害があった時の対応について、透析施設や家族と確認しておきましょう。
- 透析施設の災害マニュアルを定期的に読んで確認しましょう。



#### ②災害時の対応

##### ■透析治療中に災害が発生した時

- 透析施設のスタッフの指示にしたがって動きます。

災害時避難番号  
171

##### ■非透析時に災害が発生した時

- まずは身の安全を確保します。
- 避難する場合は持ち出しセットを持っていきます。
- かかりつけの透析施設に連絡し、今後の透析治療の方法を確認します。



#### ③避難所での対応

- 避難所では、透析患者であることを必ず伝えください。

避難所の食事はたんぱく質、塩分、カリウムが高めですが、きちんと食事をとり、エネルギーを確保してください。

- 睡眠をよくとり、うがい、手洗い、マスクの着用をしてください。



#### 人工透析者カード

氏名 アスト 患者 1943.09.07生 男性  
住所 岐阜県岐阜市下仁田町1196-6

TEL 0994143-3434

性別	AB RH +	DW	123.5 Kg (2015.01.23現在)
透析場所	岐阜市立人工透析センター	透析日	火木土
透析回数	4	時間	透析導入 1993/10/01
既往歴	なし		
感染症	H B s A g (+)		
禁忌薬	酸化マグネシウム 造影剤(イオバミロンにて、アレルギーあり)		

ダイアライザー(APS,PS,NV禁忌)

原疾患 糖尿病性腎症

備考 ほとんど見えない

他施設で透析を受ける際に「人工透析者カード」を提示していただく場合があります。災害はいつ起こるかわかりません。保険証・身障者手帳とともに、常に携帯しておきましょう。



回路をしっかりと握る



落物から身を守る  
(毛布をかぶる等)



ベッドにつかり振り落とされない

もしもの時は慌てずに！落ち着いてスタッフの指示に従いましょう。

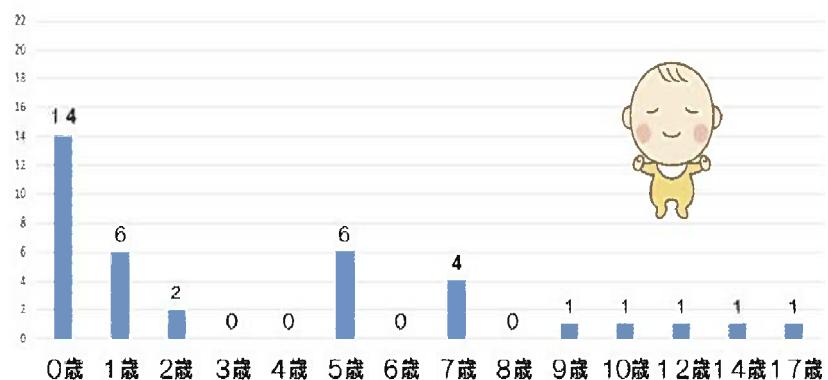
# 鹿屋訪問看護ステーション サテライト白水

現在(令和1年12月)、鹿屋訪問看護ステーションサテライト白水には0～17歳が37名、介護保険の方が2名の利用者様がいらっしゃいます。今回小児についてご紹介したいと思います。

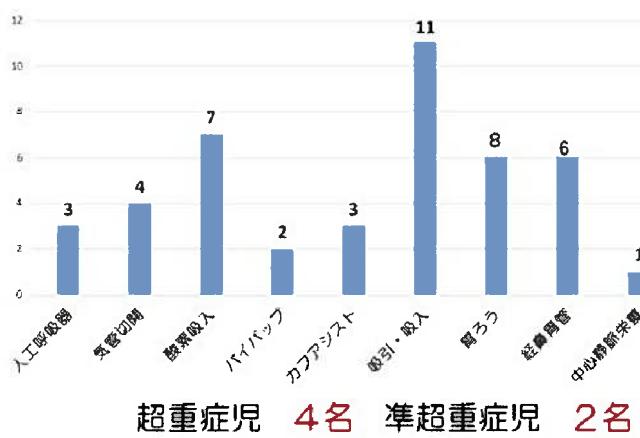


祝七五三祝  
自分で選んだ袴！カッコイイ～！

## ◆現在の小児利用者 0～17歳 37名



## ◆人工呼吸器管理などの医療的ケア児 21名



超重症児 4名 準超重症児 2名



自分で吸入できるのよ～



リハビリがんばってるよ～  
長谷川マジックで眠気が・・・



10歳になりました！  
こんないたずらするのは誰ですか～笑



私たちも毎日赤ちゃん体操  
がんばってるよ～



作成者 久保・立神



サテライト白水

鹿屋訪問看護ステーション

〒891-2311

鹿児島県鹿屋市白水町 1986-11

TEL 0994-45-6801

## 東京湾岸リハビリテーション病院様へ リハビリ病棟の見学に行ってきました!!

2019年12月5-6日

理学療法士 瀬戸口

今回は、東京湾岸リハビリテーション病院様へ「回復期リハビリテーション病棟」と「通所リハビリテーション」について、当院のリハドクター、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の計5名で見学してきました。東京湾岸リハビリテーション病院様は日本でもトップクラスの回復期病院であり、病院長の近藤国嗣先生をはじめ11名のリハビリテーション科医を中心に、約110名のPT・OT・STと約110名の看護・介護スタッフと共に共同して質の高いリハビリテーション医療を実践されている病院様です。

日本で実現できる最良のリハビリテーション医療を目指に、一人一人の症状に最新かつ最良の根拠に基づいたリハビリテーションを提供されているとの事。日本でトップクラスの回復期リハビリテーション病院ということもあり、機器の充実も素晴らしいです。また、スタッフ教育も充実しており、回復期病院として医師・看護師・療法士・介護福祉士・ソーシャルワーカー・管理栄養士と関わる全てのスタッフがプロフェッショナルであるように教育体制が整っていました。



谷津居宅サービスセンターは道路を挟んで併設される介護保険施設となっています。利用者数は約380名であり、半分は東京湾岸リハ病院から、半分は他病院を退院後に利用されている方とのことでした。内部は決して広い空間というわけではありませんでしたが、それぞれの利用者様ができるだけ自立して運動が行える空間であり、リハビリスタッフが作成した訓練メニューを実施していました。やはり、身体機能の維持・向上を行っていく為には利用者様の「運動を行う意欲」とそれを「継続的にサポートしていく環境」が欠かせないと感じられました。大隅地区では過疎化が進んではいますが、病気やケガをしても一人一人の方が自立し、自分の慣れ親しんだ家で生活ができるよう、池田グループ全体でサポートして行けたらと思っております。



池田グループでは急性期・回復期・生活期と様々な段階の患者様へリハビリテーションを行っております。そこで私たちは回復期リハビリテーション病棟に携わっており、骨折や脳卒中、脊髄損傷などを呈してしまった患者様ができるだけ元の生活や、住み慣れたお家へ退院して頂きたいと思い日々努力しています。また、繰り返し入院されないよう、継続したリハビリを行えるよう地域との連携も強化していきたいと考えております。この大隅地区でも、EBMに基づく最良のリハビリテーションの提供と、一人一人の患者様の特性に合わせた退院支援を行っていきたいと考えております。

今回の見学を活かして日々努力していきたいと思います！



## 【参加学会】

### 1月

- 第30回 日本心血管インターベンション治療学会  
九州・沖縄地方会
- 日本災害医療薬剤師会 第2回シンポジウム
- 第328回 九州地方会（日本内科学会）

### 2月

- 第35回 日本環境感染学会総会・学術集会
- 第34回 日本がん看護学会学術集会
- 第10回 日本腎臓リハビリテーション学会学術集会  
Japan Endovascular Treatment Conference 2020
- 第35回 日本臨床栄養代謝学会学術集会  
SCS Summit 2020
- 第53回 鹿児島県保健看護研究学会

## IKD 池田病院 外来診療表

2月

診療科目	月	火	水	木	金	土
午前	総合内科	田平 悠二	柴田 隆佑	安田 幸一	田中 誠	白瀧 浩司
	腎臓内科	吉留 悅男	吉留 悅男	池田 徹	池田 徹	吉留 悅男
	透析内科	村岡 良朗	村岡 良朗	潤田 心	村岡 良朗	潤田 心
		大保 玲衣	潤田 心	大保 玲衣	潤田 心	大保 玲衣
			大保 玲衣	春田 隆秀	春田 隆秀	
	腎炎専門外来			村岡 良朗		野崎 剛 (22日のみ)
	血液内科	大納 伸人 中嶋 秀人詞	大納 伸人 中嶋 秀人詞	大納 伸人 吉満 誠	大納 伸人	中嶋 秀人詞
	脳神経内科	樋口雄二郎			岩田 真一	池田 賢一 (1日・29日)
	消化器内科 (肝臓内科)	堀之内 史郎 井戸 章雄 (10日のみ) 藤田 俊浩	有馬 卓志 堀之内 史郎 今中 大	平峯 靖也 堀之内 史郎 熊谷 公太郎	今中 大 堀之内 史郎 橋元 慎一	柴藤 俊彦 (8日・22日) 今中 大 佐々木 文郷 森内 昭博 (15日のみ)
	呼吸器内科	寒川 卓哉	上野 史朗	寒川 卓哉	渡辺 正樹	上野 史朗
	呼吸器外科		前田 光喜 (4日・18日)			
	糖尿病内科			上久保定一郎(19日) 大保 崇彦		西牟田 浩
	循環器内科	東福 勝徳 古賀 敬史	池田 大輔 東福 勝徳	東福 勝徳 神園 悠介	池田 大輔 安田 幸一	池田 大輔 東福 勝徳
	脳神経外科 脳・血管内科		富士川 浩祥	富士川 浩祥		
	脊椎・脊髄外科					山畠 仁志 (21日のみ)
	リハビリテーション科	鶴川 俊洋	鶴川 俊洋	鶴川 俊洋	鶴川 俊洋	川津 学 (8日のみ)
	整形外科	福島 好一			福島 好一 川井田 秀文	担当 医
午後(予約のみ)	放射線科(画像診断)	宮川 勝也	宮川 勝也		宮川 勝也	宮川 勝也
	乳腺外科	船迫 和		船迫 和	船迫 和	船迫 和
	外科	白瀧 浩司	白瀧 浩司			
	歯科	奥家 信宏 渕田 亜沙子	奥家 信宏 渕田 亜沙子	奥家 信宏 渕田 亜沙子	奥家 信宏 渕田 亜沙子	奥家 信宏
	血液内科		中嶋 秀人詞	吉満 誠		
	循環器内科	東福 勝徳		東福 勝徳		古賀 敬史
	脳神経外科 脳・血管内科	富士川 浩祥				
	呼吸器外科		横枕 直哉 (25日のみ)			
	リハビリテーション科	鶴川 俊洋	鶴川 俊洋	鶴川 俊洋	鶴川 俊洋	川津 学 (8日のみ)
	整形外科	前田 和彦	前田 和彦	梅 博則 (5日・19日)		

【受付時間】午前…8:30~11:00 午後…休診(午後診療は予約以外は休診となります)

※急患の場合この限りではありません。

※総合内科以外は必ずご予約の上、ご来院ください。

※かかりつけ医のある方は、必ず紹介状をご持参ください。(紹介状をご持参の場合もご予約が必要となります。)

予約・変更・お問い合わせ

外来診療予約・変更

TEL:0994-45-5278  
FAX:0994-45-5259

放射線科

TEL:0994-45-5163  
FAX:0994-45-5271

健康診断・人間ドック

TEL:0994-40-8782  
乳がん検診も承ります。

歯科

TEL:0994-43-6468



医療法人青仁会 池田病院

〒893-0024 鹿児島県鹿屋市下祓川町1830番地 <http://www.ikeda-hp.com/>

[0994]-43-3434

[0994]-40-1117